

事業名	⑤ 防災・安全交付金(交安)事業
路線・河海名	主要地方道 成田小見川鹿島港線
工事箇所	香取市 上ノ台

成田市を起点に多古町、香取市を経て茨城県神栖市へ至る成田小見川鹿島港線は、成田国際空港、成田市街地と県北東部を経て鹿島臨海工業地帯を結ぶ地域の経済活動や観光産業等を支える重要な幹線道路である。

バイパス整備は進められてきているものの、上ノ台前後の道路は狭隘かつ屈折する箇所も一部残っており、大型車両の対面通行が難しく、歩道がない区間では歩行者が危険な状態にさらされている。

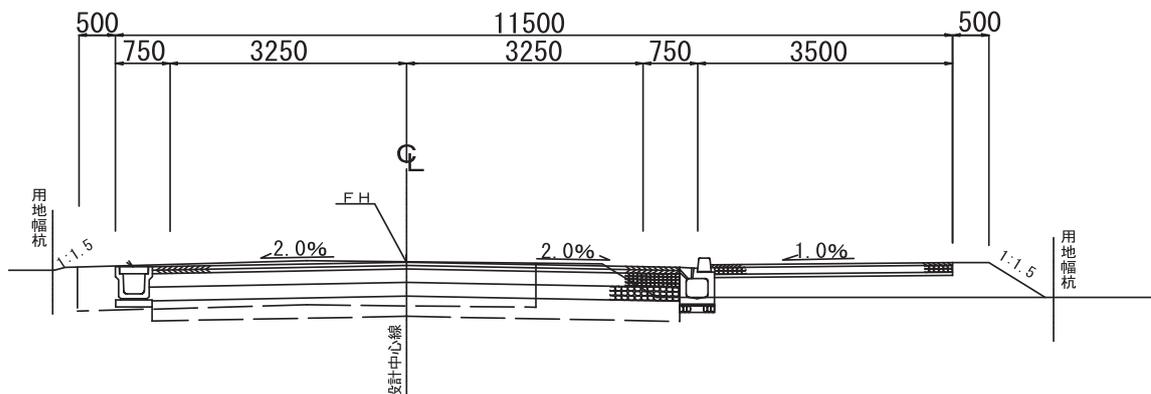
当該区間では、香取市及び地域住民から歩道整備と道路拡幅について強い要望もあり、危険解消のための歩道整備など、平成23年度から交通安全対策事業に着手した。平成27年度から歩道整備工事に着手し、早期完成に努めている。

計画概要		
全体計画	令和2年度迄実績	令和3年度計画
総事業費 490百万円 H23～R5 L = 1,080 m W = 11.5 m (歩道W = 3.5m) 用地買収 A = 7,143㎡	事業費 415百万円 事業内容 工事：歩道整備工事 440 m 委託：実施設計書等 用地買収：6,099㎡ 補償：物件補償1式 事業進捗率 81.9% 用地買収進捗率 85.4% (面積)	事業費 5百万円 事業内容 工事：歩道整備工事 20m 事業進捗率 82.2% 用地買収進捗率 85.4% (面積)

< 箇所図 >



< 標準横断面図 >



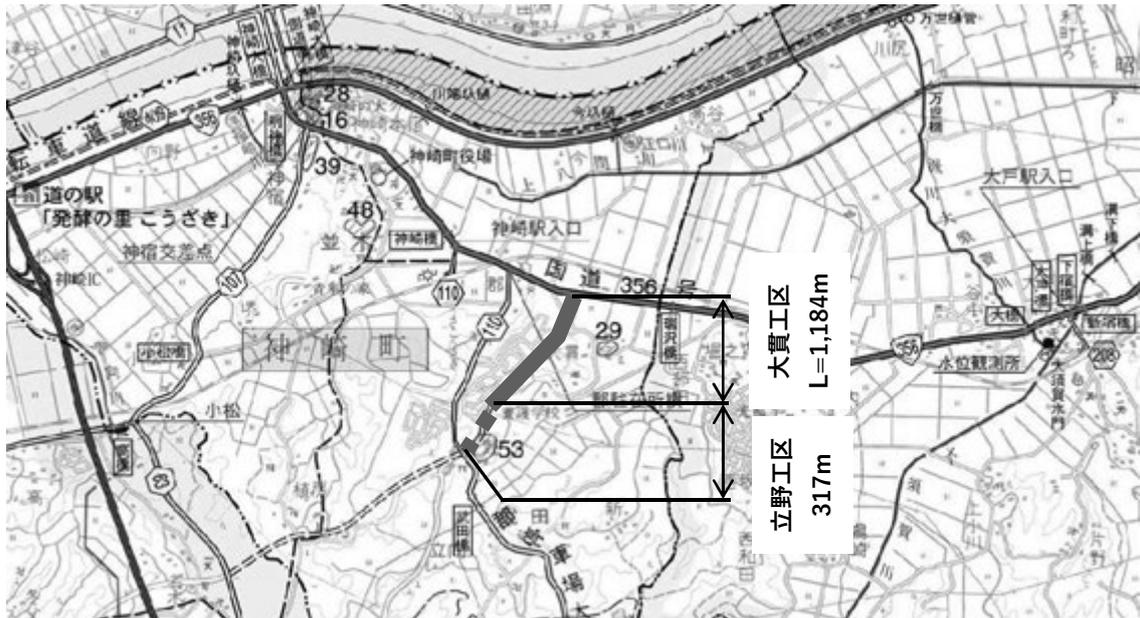
事業名	⑥ 県単道路改良（一般）事業
路線・河海名	一般県道 郡停車場大須賀線
工事箇所	香取郡神崎町 立野

一般県道郡停車場大須賀線は、神崎工業団地を經由して国道 51 号と国道 356 号を南北に結ぶ神崎町の骨格道路である。また、成田市と神崎町で計画している市町道とアクセスし、今後、県道成田下総線とネットワークを結ぶ路線でもある。

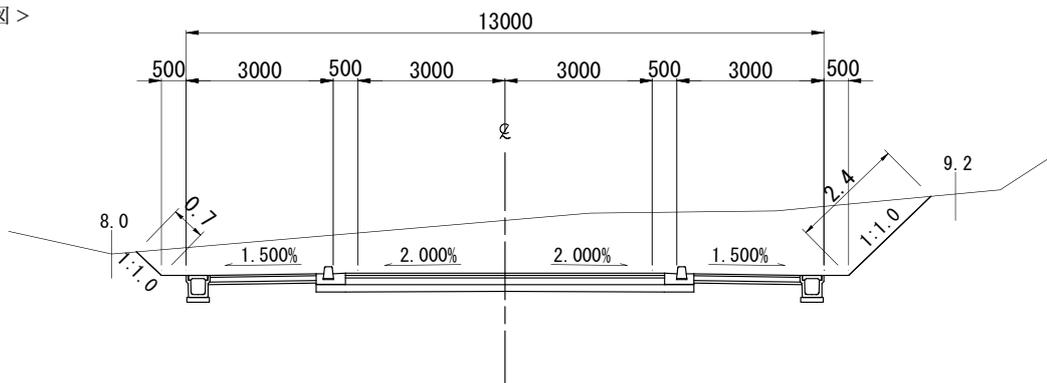
「神崎町四季の丘」に関連した大貫工区の整備は、平成 11 年 4 月に 978 m を、平成 26 年 11 月に 206 m の供用を開始し、全線開通した。今後は立野工区の整備を行い、国道 356 号から市町道アクセス点まで、一連区間の早期供用を図る。

計 画 概 要		
全体計画	令和 2 年度迄実績	令和 3 年度計画
【大貫工区・立野工区】 総事業費 2,000 百万円 H5～ L = 1,501 m W = 6.0(13.0) m 用地買収 A = 30,065㎡	事業費 1,420 百万円 事業内容 工事：改良工 1 式 用地買収：20,909㎡ 事業進捗率 71.2% 用地買収進捗率 69.1% (面積)	事業費 40 百万円 事業内容 用地補助委託 1 式 (鑑定・物件調査) 相続人調査 1 式 事業進捗率 73.0% 用地買収進捗率 69.1% (面積)

< 箇所図 >



< 標準横断面図 >



事業名	⑦ 総合流域防災事業
路線・河海名	一級河川利根川水系 小野川
工事箇所	香取市 佐原イ

小野川は源を香取市下小野に発し、途中香西川を合わせて流下した後、香取市街地中心部を貫流し利根川に合流する流域面積 36.0km²、指定延長約 5.8km の一級河川である。

利根川洪水時にはその水位の影響を受けるとともに、現河道の流下能力不足や橋梁が障害となり、市街地ではたびたび浸水被害を生じていた。

市街地の人家が密集している地域では、川幅を広げることが困難であったことから、洪水をバイパスし直接利根川に排水する小野川放水路を平成 16 年に完成させ、その後の浸水被害は大幅に減少した。

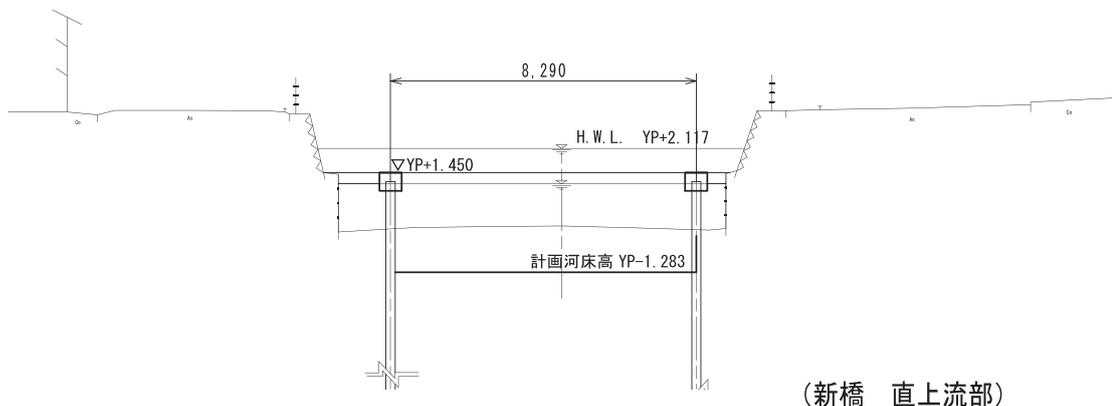
しかしながら、市街地を流れる小野川本川は放水路完成後も時間雨量 30mm（年超過確率で 1/2）程度の降雨に対応する治水安全度しかないことから、護岸の嵩上げや河道掘削等を行い時間雨量 50mm（年超過 確率 1/5）に対応できる河川整備を進めている。

計画概要		
全体計画	令和2年度迄実績	令和3年度計画
総事業費 3,025 百万円 H16～H31 L = 2,720 m 築堤：1,152m ³ 掘削：19,000m ³ 嵩上げ：616m 護岸：2,279 m 道路橋：5 橋 用地買収：6,480m ² 補償：14 件	事業費 741 百万円 事業内容 嵩上げ：616 m 護岸工：457 m 道路橋：1 橋 用地買収：1,283m ² 補償：6 件 事業進捗率 24.5% 用地買収進捗率 19.8% (面積)	事業費 158 百万円 事業内容 工事：護岸工 94 m (右岸) 護岸工 114 m (左岸) 委託：家屋事前調査 1 式 事業進捗率 29.7% 用地買収進捗率 19.8% (面積)

< 箇所図 >



< 標準横断面図 >



事業名	⑧ 河川管理施設機能確保事業
路線・河海名	一級河川利根川水系 小堀川
工事箇所	香取市 下小堀

豊排水機場は、洪水時に小堀川の水位が上昇した際、小堀川の流水を利根川にポンプ排水し、地域の浸水被害を軽減するために設置された重要な河川管理施設である。

しかしながら、昭和43年に建設された後、50年以上が経過し、老朽化による設備の機能低下が目立ち始めていた。

県では、これら老朽化した主要な河川管理施設について、計画的に修繕や部品の交換等を行うことで、故障によるポンプの停止といったリスクを減らすとともに、各施設を延命化し、ライフサイクルコストを縮減することを目的として「千葉県河川管理施設長寿命化計画」を策定した。

豊排水機場においても、策定した長寿命化計画に基づき、効果的・効率的な設備の点検・整備・更新を実施している。

計 画 概 要		
全体計画	令和2年度迄実績	令和3年度計画
総事業費 1,004.6百万円 H24～ 本工事及び点検委託 排水ポンプ：3m ³ /s × 2台 駆動用エンジン：900min ⁻¹ × 2台 自家発電設備：1台 電気・計装設備：1式 除塵設備：2台 水門設備：6門 補機類：1式	事業費 128.3百万円 事業内容 長寿命化計画策定 油冷却装置更新工事 豊塚樋巻上機更新実施設計委託 1号,2号ポンプ用エンジン整備 豊塚樋巻上機更新 機器等点検 事業進捗率 12.8%	事業費 107.9百万円 事業内容 No.1 主ゲート用開閉装置整備等 2号除塵設備整備等 No.2 減速機等整備更新実施設計 機器等点検（定期点検） 事業進捗率 23.5%

< 箇所図 >



< 排水機場平面図 >

